

はじめに



さらに、市議会の議決をいただき、平成二十三年四月一日には『生涯学習都市三学のまち恵那宣言』を制定しました。今後一層、生涯学習のまちづくりを推進しようとする決意を新たにしております。

現在、生涯学習のまちづくりを推進する組織として、中央には市民三学運動推進委員会を、各地域には市民三学地域委員会を設置していただいております。各地域委員会が開催する地域塾に多くの皆さまがご参加いただき、市民三学運動がより身近な活動となるよう願うものです。

恵那市長 可知 義明

今回、刊行しました『地域の誇り 恵那の先人三十人』は、市民の皆さんに郷土の先人への共通理解を深めていただきたいと作成しました。

新恵那市が誕生し、六年余りが経ちました。それぞれの地域では、どのような変化があつたでしょうか。

市内十三の地域には地域自治区を設け、それぞれの独自性を生かしながら地域の課題を見つめ、改善、発展ができるよう、まちづくり活動を実践していただいております。

また、生涯学習のまちづくりを推進するために、平成二十二年に恵那市三学のまち推進計画を策定しました。

この計画は、「子どもも大人も高齢者も、みんな学んで幸せになろう」と説く、郷土の先人佐藤一斎の三学の精神を理念としています。この理念のもとに、読書のすすめ、求めて学ぶ、学んで生かすの三つの柱からなる、市民三学運動に取り組んでいます。

恵那市の未来を担う子供たちが、学生や社会人としてふるさとを離れたとき、自分の生まれ育ったまちを自慢できる材料として、また十三地域の人々の交流の材料として、さらにはふるさとの歴史を学ぶ材料として、ご活用いただければ幸いです。

目 次

はじめに

先人三十人の選定に当たり	01
三学のまち恵那宣言	02
佐藤 一斎(岩村町)	03
下田 歌子(岩村町)	04
三好 学(岩村町)	05
山本 芳翠(明智町)	06
古田 玄達(大井町)	07
古屋 慶隆(大井町)	07
西尾 楚江(長島町)	08
西尾 鎌吉(長島町)	08
篠原 兵衛(東野)	09
伊藤 武右衛門(東野)	09
足立 健一郎(三郷町)	10
田中 保幸(三郷町)	10
加納 熊吉(武並町)	11
山本 守平(武並町)	11
山本 誠之助(笠置町)	12
山本 栄一(笠置町)	12
大助(中野方町)	13
安江 起夫(中野方町)	13

繩纈	今次郎(飯地町)	14
安藤 ちゑ(飯地町)	14	
浅見 与一右衛門(岩村町)	14	
早矢仕 有的(岩村町)	15	
松本 団升(山岡町)	15	
梅村 庄次郎(山岡町)	15	
三宅 正一(明智町)	16	
橋本 幸八郎(明智町)	16	
三宅 市郎(串原)	17	
後藤 甫(串原)	17	
五島 麗之右衛門(上矢作町)	17	
中島 近(上矢作町)	18	
編集委員名簿	18	
参考図書等	19	
恵那市の沿革	20	
	21	
	22	



地域の誇り

恵那の先人三十人の選定に当たり

今回、掲載した先人三十人の選定に当たっては、次のひとつに当てはまることを基本としています。

一、恵那で生まれ育ち、地域で暮らし、住みよい豊かな地域となるよう尽力された人

二、故郷恵那を離れ、日本のために貢献された人

三、恵那にゆかりのある誰もが知つて欲しい、市民の誇りとなる人

四、これらのどれかに当たはまり、かつ、故人であることとしました。

合併以来六年余りが経過しましたが、同じ恵那市でありながら自分が暮らす地域以外のこととは、なかなか分からぬのが現状です。

恵那市には大井町から上矢作町まで十三の地域があります。今回は地域の人口の多い少ないに関らず、各地域から一人を選出しました。この二十六人に、誰もが知つて欲しい全国的に著名な四人を加え、先人三十人としました。

今の恵那市があるのは、ここに挙げた人たちをはじめ多くの先人のおかげであり、それぞれの地域においては、今回の三十人の他にも、「こんな立派な人もいる」「この人を忘れてはいけない」と思われる方が多数おられることと 思います。

この冊子を作成したことで、そのような方々を思い起こさせ、話題となり、地域のコミュニティーづくりに一役買うことになればと期待しています。

『地域の誇り 恵那の先人三十人』は、恵那市や日本の担い手である子どもたちに、郷土愛を育み、夢と誇りを与えることを願い作成しました。また、先人たちの業績を知ることで、今を生きる私たちがそれを励みにし、これからより良い地域づくりにいかに貢献できるかを考えるきっかけにしたいと思います。

先人を知り、その知恵に学び、十三の地域が相互に交流し、理解しあい、日本中に誇れる、ふるさと恵那にしていきましょう。



三学の精神を理念とする生涯学習のまちづくりを、市民の皆さんとともに市を挙げて進めるために、生涯学習都市 三学のまち 恵那を次のとおり宣言しました。

生涯学習都市 三学のまち恵那 宣言

四季を彩る里山 清き水の流れ

豊かな時をつなぐまち 恵那

このまちに生きて

書を読み 人に学び

歴史と文化 自然に学び

学び続ける 喜びをひろげ

希望あふれる 未来を創る

私たちはこのまちを 子どもから大人まで

共に学び 生かしあう

三学のまちとすることを宣言します

平成二十三年四月一日 制定

※三学のまち：佐藤一斎の説く少、壯、老と生涯学び続けるまち

三学の精神

少にして学べば 則ち壯にして為す有り

壯にして学べば 則ち老いて衰えず

老いて学べば 則ち死して朽ちず

佐藤一斎言志晩録六十条

社会に役立つ有為な人になろうとの高い志を抱いて学び続けければ、その精神は朽ちることがない。より良い自分を目指して生涯学び続ける人は、いつまでも人の心に残る人になるという意味で、生涯学び続けることの大切さを説いたものです。

これは三学戒と呼ばれていますが、恵那市ではこれを三学の精神としてとらえ、生涯学習のまちづくりの理念としました。